

■発見日時 : 2020年11月16日(月) 15時40分頃発生

■発生場所 : 中央自動車道 上り 311.8～309.7KP 切土伐採 離脱時

■内容 : 中央自動車道 切土伐採作業の高所作業が終了した為、現場の後片付けを行うために規制内で車両を前進。前進したのち、清掃作業を行うため、高所作業車の後輪に輪止めを設置した。清掃作業終了後、輪止めを回収したが、高所作業車の荷台上に仮置きしてしまい、そのまま現場を離脱。移動時に本線上で輪止めを落下させたものである。後続の10tヒアブ車が本線上に輪止めが落下しているのを発見し、責任者に連絡。回収に向かうも■■■■が回収済みであった事象。

■損傷程度 : 輪止めの落下。乗上痕有。

輪止め仮置き再現



正規車止め格納場所：キャビン内

落下時設置箇所：助手席側の車体部

■原因

- ・離脱前の車両一周の確認不足。
- ・一人乗車の為確認が不足していた。
- ・離脱前に打合せをしていなかった。
- ・落下物が自分たちの物であると確信できなく連絡が遅れた。

■今後の対策

- ・離脱前に必ず打合せを行ったのち離脱する。
- ・作業終了後全員集合し、作業車両は作業責任者、規制車両は規制責任者が立会って車両の確認を行う。
- ・落下物発見の際は、安全な場所で#9910に連絡を入れる。又は、メンテに連絡。